

# 高橋まゆみ人形館

## 昔、心温かい田舎の家



高橋まゆみさんは、飯山市常盤に住んでおり、そこで人形を作っている。周りにおじいさんやおばあさんがたくさんいる田舎に住んでいるため、その人達をイメージして人形を作っているそうだ。

**\*近所の人をイメージして作る\***



高橋まゆみ人形館ができたのは平成22年。なつかしい風景とともに、

### 高橋まゆみさんの作品

おじいさんやおばあさんの人形を展示している。高橋まゆみさんの倉庫には300体くらいの人形があるそうだ。高橋まゆみさんは、自宅で人形を作っている。骨格は針金でできていて、その上から粘土をかぶせるそうだ。午前中は人形をたくさん作るけれど、午後はあまり作らないという。人形館は季節によって来る人がちがう。雪がふっていない時は、人がたくさん来ると言っていた。



**人形を一体作るのに一週間〜一か月**

### 高橋まゆみさん

高橋さんによると、人形一体作るのに、一週間〜一カ月かかるそうだ。地道な作業である

高橋さんが人形を作ろうとしたきっかけは、手芸教室や粘土教室に参加し、粘土の人形を見たからだった。



### 印象に残った作品



高橋まゆみ人形館で印象に残った人形を、クラス全員にアンケートをした。結果は左記の通り。

順位	種類
1位	お風呂
2位	お祭り
3位	駅
4位	ねこ
5位	耳かき

### まゆみさん Q&A

高橋まゆみさんへインタビューをした。  
Q 人形の洋服や小物も作っているんですか？  
A 自分で作っています。

